

令和7年度 本地区における児童生徒の体力・運動習慣等の実態（概要版）

＜令和7年度鹿児島県児童生徒体力・運動能力調査の結果から＞

※ 本地区抽出校数 小・義務前期：7校，中・義務後期：5校

1 令和7年度の本地区と県のTスコアによる比較

種目 学年	握力		上体起こし		長座体前屈		反復横とび		20mシャトルラン		50m走		立ち幅とび		ボール投げ	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
小4	◎	◎	△	◎	◎	○	◎	◎	△	◎	○	◎	○	◎	△	◎
小5	△	△	△	△	△	△	○	△	◎	○	◎	○	○	○	◎	△
小6	△	○	△	○	▲	△	○	○	△	△	○	○	○	△	○	○
中1	△	△	◎	○	◎	△	◎	○	○	△	◎	○	○	○	○	△
中2	△	△	○	◎	○	△	○	○	△	○	△	◎	△	○	△	○

【Tスコア】 ◎52以上 ○50以上52未満 △50未満48以上 ▲48未満

※ Tスコアは、集団の平均値を50とします。◎○は、県平均を上回っている種目です。

☆県平均を上回っている種目の割合 68.8%（小学校71.9%，中学校62.5%）

＜県平均を上回る学年が多い種目＞

小学校（男子）反復横跳び，50m走，立ち幅跳び，ボール投げ

（女子）握力，上体起こし，反復横跳び，20mシャトルラン，50m走，立ち幅跳び，ボール投げ

中学校（男子）上体起こし，長座体前屈，反復横跳び

（女子）上体起こし，反復横跳び，50m走，立ち幅跳び

＜課題となる種目＞

小学校（男子）上体起こし，長座体前屈

中学校（男子）握力

（女子）握力，長座体前屈

2 令和7年度の本地区児童生徒の体育の授業に対する意識

意 識 校 種 等	楽しい		やや楽しい		あまり楽しくない		楽しくない	
	地区	県	地区	県	地区	県	地区	県
小学男子	76.3	73.9	21.0	21.3	1.7	3.8	1.0	1.0
小学女子	58.9	62.0	31.0	30.6	8.6	5.6	1.5	1.8
中学男子	57.9	61.1	35.8	32.4	4.7	4.6	1.6	1.9
中学女子	47.8	44.3	45.2	44.1	4.8	8.7	2.2	2.7

3 各学校における今後の取組として

- 学校全体の傾向を把握し，児童生徒に自身の体力の状況を認識させ，体力を高める必要性を理解させるとともに，教科体育及び教科外体育において体力を高める取組を継続して実践する。
- 学習過程や場づくり，教材・教具等の工夫・改善に取り組み，児童生徒に運動の特性を十分に味わわせ，運動の楽しさを実感させる授業実践を行う。また，全ての児童生徒が安心して学習に取り組めるように，「個に応じた指導」の一層の充実を図る。
- 学校・家庭・地域が一体となって，児童生徒の運動習慣の育成に向けた取組を計画的・継続的に推進する。